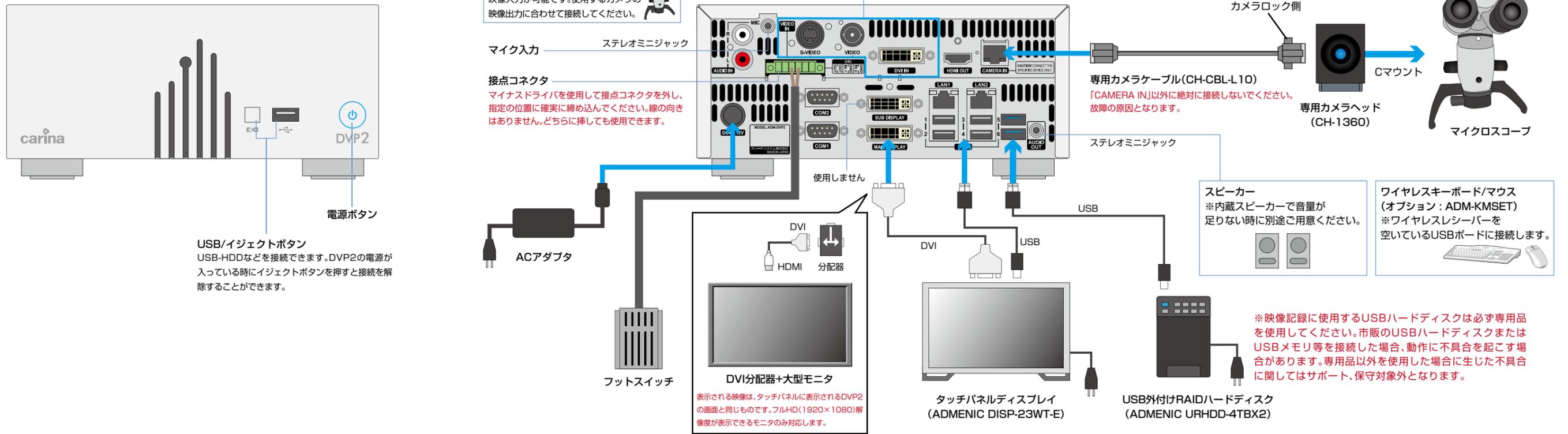


【DVP2 簡易接続図】

※ADMENIC DVP2 UpgradeKitにはDVP2本体は含まれておりません。



【DVP2 操作表】

① 診療記録 ライブラリ画面

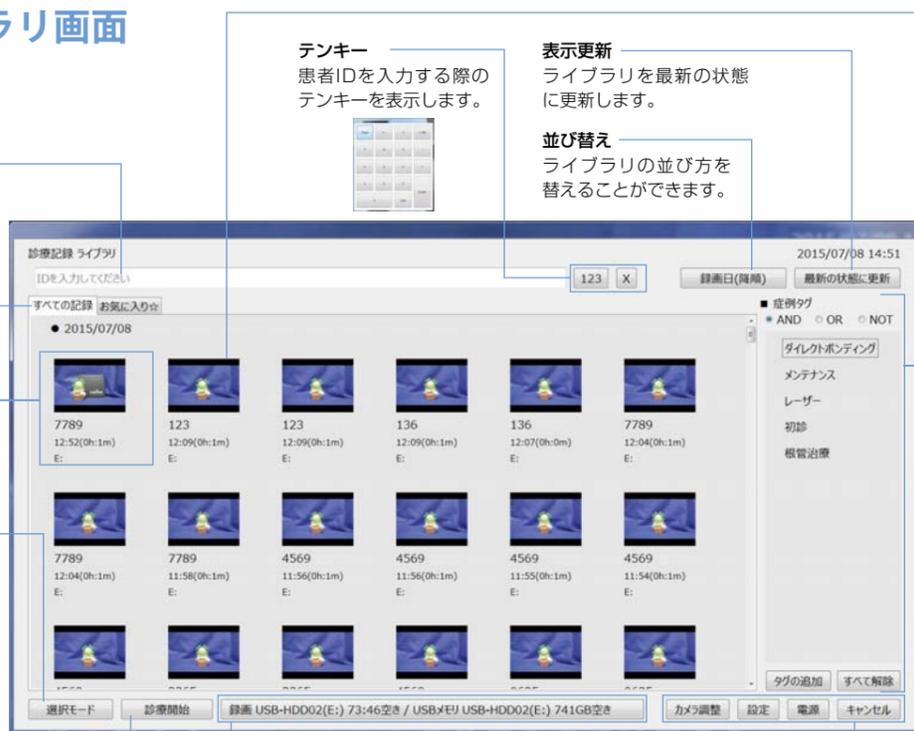
ID入力欄
記録時に患者IDを入力します。また、該当するIDの記録映像を一覧表示します。

お気に入り
タブを切り替えて、お気に入り登録した記録映像だけを表示します。

記録映像
記録した映像は詳細情報と共にサムネイルで表示され、タッチするとプレビュー画面になります。

選択モード
選択した診療記録を別のHDDにコピーしたり、別フォーマットで出力できます。長押しメニューとは異なり複数選択が可能です。

診療開始
カメラプレビュー/記録画面に移行します。③へ
診療記録の確認画面を表示します。②へ
※設置時の設定によって異なります。



テンキー
患者IDを入力する際のテンキーを表示します。

表示更新
ライブラリを最新の状態に更新します。

並び替え
ライブラリの並び方を替えることができます。

メニュー
任意の記録映像を長押しすると、メニューが表示され、コピーやファイル出力が行えます。また、お気に入り登録や、IDの修正、症例タグの追加・解除が行えます。

症例タグ
記録映像に関連付ける症例タグの選択を行います。また、検索の際にタグによる絞り込みも行えます。長押し操作でタグの追加や修正、削除が行えます。登録したタグをUSBメモリに保存し、別のDVP2に登録することも可能です。

カメラ調整
オートホワイトバランスと明るさの調整が行えます。
※専用カメラ(CH-360)使用時のみ

設定
記録設定や表示項目、時刻修正などの設定を行います。主に設置時に使用します。

電源
DVP2の電源を切ります。

キャンセル
ライブラリを閉じて、カメラプレビュー、もしくはファイルプレビューを表示します。

ドライブ選択
録画保存先の専用USBハードディスクと、静止画キャプチャ保存先のUSBメモリをそれぞれ選択します。
※DVP2は、映像保存用の専用USBハードディスクを3台まで接続できますが、定期的な整理、バックアップを推奨します。

② 確認ウィンドウ(設定で非表示も可能)

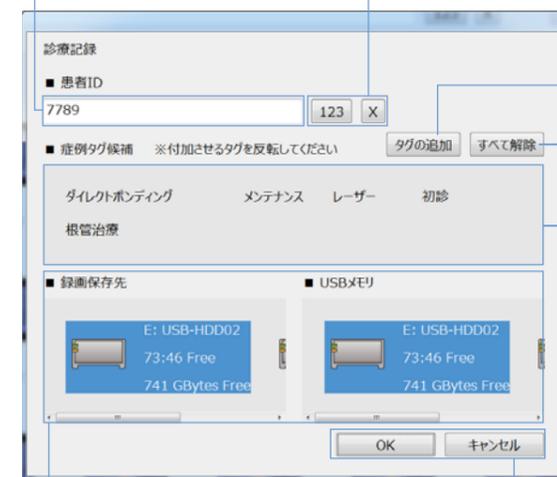
患者ID
記録対象となる患者IDやカルテ番号などを入力します。入力しないと録画は開始できません。

テンキー
患者IDを入力する際のテンキーを表示します。

タグの追加
症例名等、任意のタグを設定できます。

すべて解除
選択したタグをすべて解除します。

症例タグ候補
タグを選択し、記録映像に関連付けることができます。ライブラリで症例名で検索することができます。記録時に付け忘れても、ライブラリで修正可能です。



録画保存先 / USBメモリ
録画保存先の専用USBハードディスクと、静止画キャプチャ保存先のUSBメモリをそれぞれ選択します。
※DVP2は、映像保存用の専用USBハードディスクを3台まで接続できますが、定期的な整理、バックアップを推奨します。

診療開始
「OK」を押すとカメラプレビュー画面を表示します。記録操作を行う事ができます。③へ
「キャンセル」を押すとライブラリ画面に戻ります。

③ カメラプレビュー／記録画面

サムネイル(チャプター&静止画保存)
記録中にフットスイッチを踏んだ位置は、チャプターポイントとしてサムネイルバーに表示されます。患者説明(プレゼン)の際に上手く使う事で、効率良く説明を行う事ができます。また、チャプターポイントは、静止画(BMP、JPEG、PNG)として保存されます。

ステータス表示
設定のシステムステータスで選択した情報が表示されます。



ステータス表示
録画を開始すると「REC」と記録時間が表示されます。

サムネイルバー

タイムラインバー



ピンチアウト(拡大)/ピンチイン

2本の指でタッチし、指と指の間を広げると拡大します。間隔を縮めることで等倍まで戻すことができます。

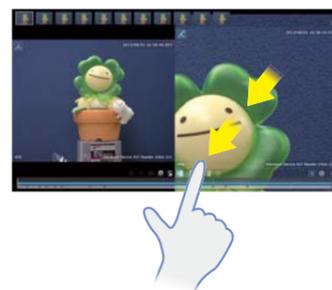


ピンチアウト(拡大)

ピンチイン

ドラッグ(移動)

画面に触れたまま、指を目的の場所までフリックします。拡大した時に位置を調整する場合などに使用します。



ツールボタン

- カメラ映像を表示します
- 手動で記録開始・停止を行います
- 静止画保存します
- マークポイントを追加設定します
サムネイルバーにサムネイルが追加されます
- ライブラリに戻ります
- 現在表示している記録映像の
前後比較モードに切替えます
- 現在表示している記録映像と
別の記録映像との比較モードに切替えます。

画面の回転を有効/無効にします
有効時は、2本指で画面を回転できます



画面を反転し、さらに180°回転させます
上の歯の説明時に分かりやすくなります



アノテーションモードに切替えます。タッチペンを使用して
画面上に情報を書き込むことができます。



パレット

ホワイトボード機能

※アノテーションで書いた内容は保存されません。
スクリーンショットで保存することは可能です。

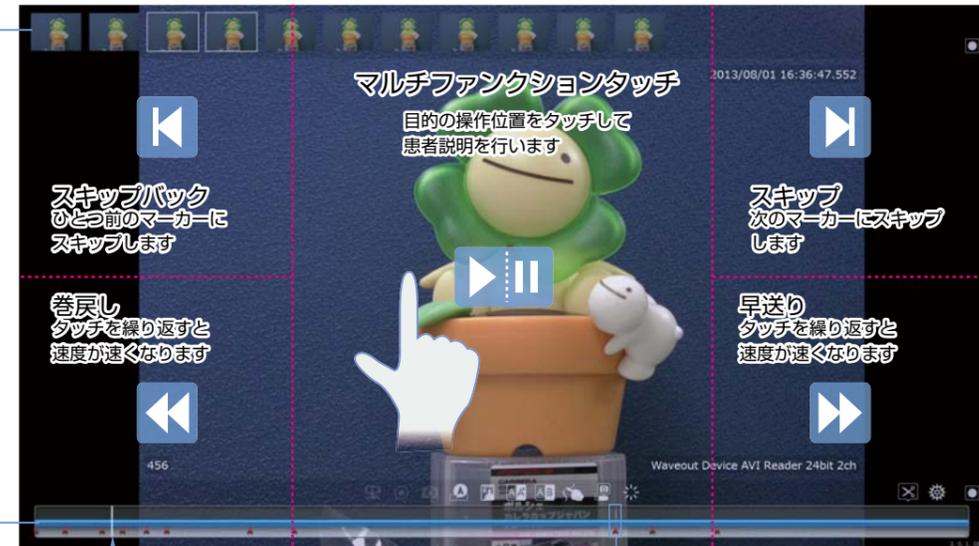
④ 患者説明(プレゼン)／再生画面

サムネイル(チャプターポイント)

記録中にフットスイッチを踏んだ位置の画像が表示されています。任意のサムネイルをタッチするとそのシーンにスキップします。また、タイムラインカーソルに近いサムネイル程、枠が強く光ります。
任意のサムネイルを長押しすることで、その静止画をUSBメモリに保存できます。

ホールドボタン

「サムネイルバー」と「タイムラインバー」の固定表示と自動表示を切り替えます。



タイムラインカーソル
現在の再生位置を表示します。左右に移動させて、目的のシーンを再生できます。

マーカー

赤いマーカーは、記録中にフットスイッチでチャプター付けた個所です。
オレンジのマーカーは、再生中にマークポイントを追加した個所です。
サムネイルと連動しています。

セッションパーティション

一回の診療で録画・停止を複数行った場合に
表示されます。

- 画面のスナップショットを保存します。
- アノテーションで書いた内容や、
画面の拡大・移動をリセットします
- カット編集に使用するツールを
表示します

- 1フレームコマ戻し
- 1フレームコマ送り
- 直前の操作の
取り消し
- 取り消した操作の
やり直し
- 使いたいシーンの
先頭を設定します
- 使いたいシーンの
終端を設定します
- クリップの状態に関係なく編集ポイントを作ります
中抜きが行えます
- クリップを分割します
- カット編集の結果を
プレビューします
- 選択したフォーマットで
ファイル出力します
- 設定画面を呼び出します